広報にしあいづ Nishiaizu

令和元年 9月号

Sept. 2019　No.731

もくじ　－Contents－

P 2　特集　～受け継がれる地域の宝～
『如法寺木造三十三観音応現身像』

P 8　令和元年度 町成人式 フォトギャラリー

P 10 まちの話題
西中生 語学・異文化体験、いわき市豊間小 夏季交流 ほか

P 12 町からのお知らせ＆ニュース
西中・西高生 ボート競技で全国大会出場を報告 ほか

聖観音菩薩坐像（中央）と毘沙門天像（左隣）・不動明王像（右隣）の両端に安置されているのが、如法寺木造三十三観音応現身像。約630年前頃に制作されたと考えられ、現存するものは全国的にも珍しく、観音菩薩信仰を今に伝える貴重な仏像群。

特集

～受け継がれる地域の宝～ 新たな町指定重要文化財

如法寺木造三十三観音応現身像

平成31年2月28日、町の指定重要文化財に新たに「如法寺木造三十三観音応現身像」が加わりました。人々を救うために姿を変えた観音菩薩を表したとされるこの像。県内では2例目の発見となり、全国的に見ても非常に珍しく、貴重な仏像です。

今月号では、過去から受け継がれてきた貴重な文化財、三十三観音応現身像をテーマに取り上げます。

三十三観音応現身像とは

観音菩薩には、一切の生き物を救済する際、救うべきものの境遇や能力に応じ、対象にふさわしい三十三の姿に形を変え現れるという信仰があります。

その姿を彫刻で表したものが「三十三観音応現身像」です。おじいさんやおばあさん、少年、兵士や鬼、さらには美しい天女など、観音菩薩があらゆる人を救うために姿を変えた様子を表現しているとされます。

会津三十三観音や三十三間堂などの「三十三」の数字もこの信仰に由来しています。

如法寺の観音応現身像について

今回、町重要文化財に指定された応現身像は、もともと鳥追観音如法寺に代々伝わる仏像でしたが、平成29年に寺が専門家へ調査を依頼したところ、「三十三観音応現身像」であることが判明しました。

調査結果を受け、如法寺では、この応現身像をより多くの人に知ってもらいたいとの思いから、町重要文化財への指定申請を行い、平成31年2月28日、町の新たな重要文化財に指定されました。

如法寺に現存する応現身像は全部で21躯で、残りの12躯の行方については記録がないため、詳細は分かっていません。制作された年代は南北朝時代末から室町時代初頭と考えられますが、作者は不明です。

県内で2例目の発見

三十三観音応現身像は全国的に見ても非常に珍しい像であり、県内では会津美里町の法用寺に次いで2例目の発見となります。法用寺の応現身像は技法や作風が異なるため別の仏師の作品と考えられますが、制作年は明徳5年（1394）とされており、如法寺のものと近いことから、この頃、会津地方では観音菩薩への信仰が高まっていたことが推測されます。

町重要文化財に指定された観音応現身像 全21躯

①仏身（ぶっしん）

②辟支仏身（びゃくしぶっしん）

③梵王身（ぼんのうしん）

④大自在天身（だいじざいてんしん）

⑤天大将軍身（てんだいしょうぐんしん）

⑥小王身（しょうおうしん）

⑦居士身（こじしん）

⑧宰官身（さいかんしん）

⑨婆羅門身（ばらもんしん）

⑩比丘尼身（びくにしん）

⑪執金剛身（しゅこんごうしん）

⑫優婆塞身（うばそくしん）

⑬居士女身（こじじょしん）

⑭婆羅門女身（ばらもんじょしん）

⑮童男身（どうなんしん）

⑯龍身（りゅうしん）

⑰夜叉身（やしゃしん）

⑱乾闥婆身（けんだつばしん）

⑲阿修羅身（あしゅらしん）

⑳迦楼羅身（かるらしん）

㉑緊那羅身（きんならしん）

如法寺木造三十三観音応現身像

員　　数：21躯
種　　別：西会津町指定重要文化財（彫刻）
所 有 者：金剛山如法寺
制作年代：南北朝時代末から室町時代初頭と考えられる
作　　者：不明

『三十三観音応現身像が現存していることは、奇跡です―』

如法寺 三留晃衛 住職

写真中央の居士身（4ページ⑦）の顔の一部と首には朱色の色彩が残る

如法寺の観音応現身像の構造について

各像ともほぼ同じ構造で、材質はカツラ材、像の大部分を1本の木から彫り出す一木造りで作られています。

像の高さは約35センチ前後で、目には水晶でできた玉眼がはめ込まれています。表面には白土材の下地のうえに彩色が施されており、表面の彩色は造像当初のものと考えられ、保存状態は良好です。

現存する21軀の像は技法や造形がほぼ同じため、すべて同時期、同一仏師によって作られたものと考えられます。

制作年代と思われる墨書きが見つかる

像の調査の過程で小王身像（4ページ⑥）の頭部内から墨で書かれた文字が発見されました。湾曲し荒く削られた面に記されているため、字体が明確ではなく大半は判読できませんでしたが、その中に「至徳元年」と考えられる文字が確認できました。

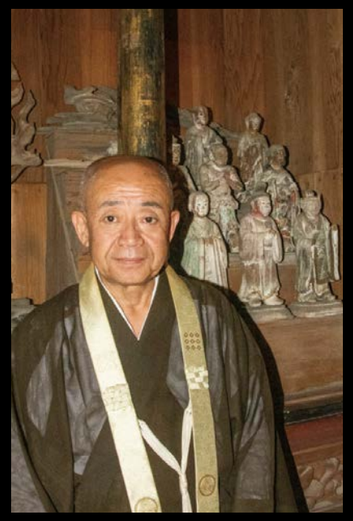
至徳元年に像が制作されたかどうかは断定できていませんが、至徳元年は西暦1384年であり、制作技法などから想定される造立年代の範囲内に入ることから、至徳元年頃にこれらの像が作られたものと推測されます。

⇒「小王身像」の頭部内から発見された文字。右の列の文字が「至徳元年」と考えられる。赤外線写真で撮影。

⇒墨で書かれた文字が発見された「小王身像」の頭部内。

INTERVIEW インタビュー

「如法寺木造三十三観音応現身像」が町の重要文化財に指定されたことについての思いを伺いました。



鳥追観音如法寺 住職
三留（みとめ） 晃衛（こうえ）さん

応現身像について多くの人に知ってもらいたい

応現身像が町の重要文化財に指定され、うれしい限りです。指定をきっかけに、より多くの人に応現身像について知ってもらいたいです。

この地で応現身像が作られ、現存していることは、観音様への信仰の厚さの表れであると思います。そうした像が如法寺に残っていることはとてもありがたいです。

町民の皆さんには、全国的にも珍しく貴重な像が西会津町で作られ、現在まで継承されてきたことを誇りに思ってもらいたいです。

今後は町民の皆さんに応現身像を間近で見てもらえるような拝観ツアーなどの企画を考えています。また、像のより詳細な調査や各像の修復も行っていきたいです。

仏像を貴重な文化財として守り、後世に伝えていくことが私の使命であると思っています。

文化財の保存と活用

文化財は私たちの地域の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産です。

文化財は、国では文化財保護法、地方自治体においては文化財保護条例などにより保護されており、国や地方自治体・所有者・住民が一体となって文化財を保護し、活用に努めています。

町教育委員会でも町文化財保護条例に基づき、重要で保存の必要があるものを町重要文化財として指定し、その保護や活用のために必要な補助や助言を行うなど、文化財の保護に取り組んでいます。

町重要文化財指定の流れ

町教育委員会は、文化財所有者から町重要文化財への指定申請があった場合、学識経験者や関係行政機関の職員などで構成される町文化財保護審議会に意見を求めます。審議会では対象の文化財に関する報告書や調査をもとに重要文化財としての指定の適否を審議し、意見を述べます。町教育委員会ではその意見を受け、指定の決定を行います。

重要文化財の指定を受けると

町重要文化財に指定されると、所有者は文化財の管理義務を負うほか、現状の変更や修理を行うには事前に町教育委員会の許可が必要になるなどの規制を受けますが、管理や修理について、場合によっては一定の財政的な補助を町から受けることができるほか、技術的な指導や助言を受けることもできます。

さらに、指定により、町内外に広く情報が発信され、文化財をより多くの人に知ってもらえる機会も増えます。

重要文化財の指定状況

現在、町には国指定の重要文化財が3件、県指定の重要文化財が11件、町指定の重要文化財が今回指定された応現身像を含め38件あります。このうち、国指定の重要文化財は、室町期に建立されたお堂である「円満寺観音堂」（出ヶ原地区）、蒲生氏郷を描いた絵画「紙本著色蒲生氏郷像」（西光寺所蔵）、そして特別天然記念物であるニホンカモシカです。

文化財を次世代へ引き継ぐ

文化財は、私たちの地域の歴史や文化などを正しく理解するうえで欠かすことのできないものであり、将来の文化の向上や発展の基礎となるものです。町ではこれからも、各集落にあるさまざまな歴史文化遺産を、重要文化財の指定や未指定に関わらず、長い間守られてきた地域の宝として捉え、適切に保存し、次世代へ継承し、さらには地域おこしや観光などの資源として広く活用していきます。

鳥追観音如法寺
西会津町野沢字如法寺乙 3533
拝観時間：午前8時 30分～午後4時
☎ 0241―45―2061

令和元年度 町成人式 挙行

令和元年度町成人式が8月15日、西会津中学校多目的ホールで行われ、42人の新成人が出席しました。本年度に成人を迎えるのは平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた皆さんです。

会場では式に先立ち、新成人の幼少時代や近況の映像を収めた記念DVDが上映され、懐かしい映像に歓声が上がっていました。

式では、薄友喜町長が赤城優衣（ゆい）さんに成人証書を、伊藤源（げん）さんに記念品を贈り、「皆さんが困ったり、立ち止まったりしたときには、ふるさとの西会津を思い出してください。家族や恩師、友に相談してください。きっと解決のヒントを与えてくれます。皆さんの新たな人生のスタートを心からお祝い申し上げます」と式辞を述べました。続いて清野佐一町議会議長が祝辞を述べ、また当時、中学校の学年主任だった佐藤修二さんが二十歳を祝う詩を朗読し、新成人の門出を祝いました。

式の最後には、髙橋晃樹（こうき）さんが新成人を代表して誓いのことばを述べ、「成人を迎えた今日を機に、今後はこの西会津町に生まれ育ったことに誇りを持ち、大人として課せられた責務を果たしながら、より良い地域社会、さらには国際社会の創造に貢献していきたいです。また、私たちが生まれ、育ち、遊び、多くを学んだ西会津町をさらに魅力ある町にしていくこと、そして後世に引き継いでいくことを目指し、努めていきます」と成人としての決意を新たにしました。

式の後には記念行事として、中学校時代の恩師からのビデオレターが上映されました。

出席した皆さんは、仲間との久しぶりの再会を懐かしむとともに、成人として新たな一歩を踏み出すことを共に喜び合っていました。

「激励のことば」として詩を朗読する佐藤修二さん（中学3年時の学年主任）

成人式出席者

［名簿より、敬称略］

【野沢地区】▽**1町内**＝佐藤瑞季▽**4町内**＝鈴木香穂▽**5町内**＝五十嵐斗宇也、石亀彩▽**6町内**＝齋藤杏実▽**8町内**＝川口玲奈▽**下小屋**＝笠間勇斗▽**芝草**＝黒澤惇朗▽**堀越**＝伊藤凪香▽**安座**＝須藤光貴

【尾野本地区】▽**西原**＝大山玲奈、阿久津和佳奈、清野亜樹穂▽**森野**＝渡部魁星、篠田未夢、長谷川瑞奈▽**萱本**＝渡部菜摘▽**松尾**＝渡部裕也、赤城優衣▽**下小島**＝清野遥▽**西林**＝唐橋翼、齋藤妃呂▽**西東**＝若木佑哉▽**さゆりが丘**＝髙橋陸斗、佐藤郁惠、清田菜緒、増子泰成▽**上小島**＝佐藤優一、佐藤玲菜、薄上叶香、渡部さくら、齋藤麗奈▽**縄沢**＝三留凱翔▽**軽沢**＝長谷川透和

【群岡地区】▽**上野尻**＝佐藤一騎▽**下野尻**＝藤原優奈、佐藤梨菜▽**徳沢**＝伊藤源樹▽**橋屋**＝古川史歩▽**戸中**＝新澤和弥

【奥川地区】▽**宮野**＝五十嵐勝王

西中生が語学研修

ブリティッシュヒルズで異文化体験

中学生を対象とした語学・異文化体験事業が天栄村の英語研修施設「ブリティッシュヒルズ」で行われ、西中生21人が参加しました。これは今年度より新しく始まった町の事業で、8月6日から1泊2日の日程で行われました。

英国を思わせる建物や雰囲気の中、オリエンテーションや施設見学、レッスンなどはすべて英語を使用して行われ、英国伝統のスポーツであるクリケットの体験やアフタヌーンティーの定番お菓子であるスコーン作りにも挑戦し、生徒らは楽しみながら英語や異文化を学びました。生徒からは「研修を通し、英語をもっと学びたいと思った」といった声が多く聞かれ、生きた英語と異文化に触れる貴重な経験になったようです。

西小5年生　交流を深める

いわき市豊間小と夏季交流を開催！

今年で29回目となるいわき市豊間小との夏季交流が8月2日から2日間の日程で行われ、西会津小と豊間小の5年生、52人が友情を育みました。

初対面にも関わらず、すぐに打ち解けた児童らは、四倉の海で海水浴を楽しみ、打ち寄せる波に歓声を上げたり、砂浜では共同で「砂の芸術」を作るなど、楽しい時間を過ごしました。夜のキャンプファイヤーでは、火の神から「健康の火」、「努力の火」、「協力の火」、「友情の火」を授かり、2校の絆をさらに深めました。

別れの集いでは、児童らが別れを惜しみつつ、思い出と友情を胸に、来年1月の再会を約束していました。

短冊に願いを込めて

野沢中央通りで七夕まつり

旧暦の7月7日となる8月7日、野沢中央商栄会主催の七夕まつりが開かれ、カラフルな短冊がつるされた華やかな七夕飾りが歩行者天国となった中央通りを彩りました。通りの露店では、浴衣姿の子どもや多くの家族連れがかき氷や焼きそば、フライドポテトなどを買い求め、にぎわいを見せていました。会場では地元住民によるバンド演奏も行われ、祭りを盛り上げました。

帰省中の家族や若者でにぎわう

奥川で ふるさと奥川盆踊り大会

8月14日、恒例の「ふるさと奥川盆踊り大会＆ビアガーデン」が奥川みらい交流館前グランドで開かれました。会場では生ビールや焼き鳥、焼きそばなどが販売され、地元住民の皆さんや帰省中の若者、家族連れなどでにぎわいました。今年は例年に比べ多くの人出があり、会津磐梯山の祭りばやしに合わせ行われた盆踊りでは、やぐらの周りにひときわ大きな輪ができていました。

野沢ふるさと夏まつり盆踊り大会

盆踊りで真夏の夜を楽しむ

野沢の夏の風物詩、野沢ふるさと夏まつり盆踊り大会が8月15日、野沢マイロードで行われ、大勢の参加者と見物客でにぎわいました。午後7時30分から始まった盆踊りには、今年も町内の多くの企業や団体、帰省客らが参加し、睦会と四五六（すごろく）会の演奏する会津磐梯山に合わせ、約1時間、輪になり踊りました。踊りが終わると参加者と見物客からは大きな拍手が上がっていました。

中学生が西高の授業や部活動を体験

西高で「1日体験入学」を実施

西会津高校で7月26日、「1日体験入学」が行われ、3つの中学校から13人の生徒が参加しました。当日は情報と現代社会の模擬授業が行われたほか、ボート部の部員によるトレーニング器具の体験コーナーなども設けられました。当日は運営の大部分を西高生が担当し、西高の魅力や校内の雰囲気、授業や部活動の様子などを中学生に丁寧に伝えていました。

あいづローイングスポーツ少年団に所属
西中生がボート競技全国大会への出場を報告

西会津中の渡部愛美（まなみ）さん（3年・黒沢）と岩原茉佑（まゆ）さん（1年・7町内）が「第39回全日本中学選手権競漕大会」への出場を決め、7月17日、所属するあいづローイングスポーツ少年団の眞部宏伊監督と町役場を訪れ、大会出場を報告しました。報告を受けた江添教育長から激励金が手渡され、エールが送られました。大会は7月19日から岐阜県で行われ、渡部さん、岩原さんともに予選3位と健闘しましたが、惜しくも決勝進出とはなりませんでした。今後のさらなる活躍が期待されます。

岩原茉佑さん（左）と渡部愛美さん（右）

令和元年度西会津町戦没者追悼式
戦没者を追悼し 恒久平和を誓う

7月30日、町公民館で西会津町戦没者追悼式が行われました。式では全員で黙とうを捧げた後、薄町長が式辞を述べ、清野佐一町議会議長や耶麻遺族連合会長らが追悼の辞を述べました。その後、西会津町遺族会を代表し、小柴敬さんが「戦没者の尊い命と犠牲の上に現在の我々の生活が成り立っていることを後世に伝えていくことが、我々遺族の使命です」と追悼の辞を述べ、平和への誓いを新たにしていました。最後は参列者全員で献花を行い、戦没者の安らかな眠りを祈りました。

追悼の辞を述べる小柴敬さん

ご寄付ありがとうございます
桃山会がチャリティーショーの益金を寄付

8月7日、桃山会普門連合会の生江克志さんと青木照夫さんが町役場を訪れ、7月23日に開催した桃山会民謡カラオケチャリティーショーの益金の一部を寄付しました。生江さんと青木さんは「町の社会福祉をより一層充実させるために活用してください」と町社会福祉協議会の会長を務める薄町長に寄付金を手渡しました。

寄付を手渡す生江さん（中央）と青木さん（右）

今年で4年目　小中学校や町の英会話教室で英語の指導を行う
ローレンさんを外国語指導助手に再任

町では7月22日、令和元年度外国語指導助手辞令交付式を行い、ウィザースプーン・ローレンさんを外国語指導助手に再任しました。ローレンさんは平成28年8月の着任以来、小・中学校やこゆりこども園で英語指導を行うほか、町民の皆さんを対象とした英会話教室でも精力的に英語の指導に取り組んでいます。任期は令和元年7月25日から令和2年7月24日までです。

薄町長より辞令を受け取るローレンさん

県高校体育大会で優勝
西高ボート部員がインターハイ出場を報告

7月22日、西会津高校2年の星泰輝（たいき）さんと小澤彩希（さき）さんが町役場を訪れ、ボート競技での令和元年度全国高等学校総合体育大会への出場を工藤副町長と江添教育長に報告し、大会での活躍を誓いました。星さんと小澤さんは6月に行われた県高校体育大会でそれぞれ優勝を飾り、8月17日から熊本県で行われるインターハイのボート競技シングルスカル（1人乗り）への出場を決めました。

激励金を受け取る星泰輝さんと小澤彩希さん

最新鋭の消防用ポンプ　第3分団第2部下野尻班（端村）へ
消防小型動力ポンプの引き渡し式を行う

消防用小型動力ポンプの引き渡し式が8月5日、町役場駐車場で行われました。式では薄町長が「地域のさらなる消防力の強化につながることを期待します。これからも町民の安心安全のためにご尽力をお願いします」とあいさつし、第3分団へポンプ1台が引き渡されました。

今回配備されたポンプ（写真右）は、従来のものに比べ燃費が良く、排気ガスや騒音、振動が少ない最新鋭のポンプです。

薄町長より引き渡しを受ける長谷川克美団長

町長コラム　その10

本年2～3月にかけて、農林水産省が進めるＩＣＴ（情報通信技術）を使って、新規就農者や担い手農家、移住者等が農村に定住しやすい地域づくりを進めるため、そのモデルとする全国で13地区を選定する公募があった。町は全国にＰＲする絶好の機会になると応募し、東北で本町と山形県鶴岡市が選定された。

先日、本事業を推進するための「西会津地域活性化協議会」が開催され、3年間の事業計画が承認された。その内容は、若い担い手や高齢者等が西会津町に住み続けられるようＩＣＴ（情報通信技術）を活用し、①タブレットを使った遠隔学習による教育支援、②働き盛りの若者の健康づくり、③認知症高齢者等の見守りサービス、④農林産物等集荷及び買い物弱者の支援、⑤有害鳥獣被害対策のため、カメラとセンサーによるイノシシの生態状況把握と被害防止など5つのプロジェクトを実施することになった。

本事業の実施に当たって、東北農政局及び会津大学のアドバイスと地域の皆さんと十分な話し合いを重ねながら、全国のモデルとなるよう総力をあげて取り組んでいくこととしたい。

本事業を通して、又、活気ある町を取り戻すための諸課題を解決するためには国・県の支援が不可欠であるので、良好な関係の構築に努力していくこととしたい。

西会津町長　薄 友喜

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ さゆりチャンネル 9月の放送案内

◆町議会9月定例会

9月6日（金）開会予定

生放送　午前10時～

再放送　午後6時～

※放送日時は変更となる場合があります。

〈問い合わせ先〉

（一社）西会津ケーブルネット

☎45―4461

9月20日は休診 群岡診療所

9月20日（金）は群岡診療所が休診となります。ご理解とご協力をお願いします。

〈問い合わせ先〉

西会津診療所

☎45―4228

未婚の児童扶養手当受給者へ給付金を支給

10月から消費税率が引き上げとなる中、子どもの貧困に対応するため、児童扶養手当の受給者で未婚のひとり親を対象に、臨時・特別措置として給付金を支給します。

申請の手続きは、こゆりこども園（子育て支援センター）へ連絡ください。

◆支給額

1万7500円

◆対象者

令和元年11月分の児童扶養手当の支給を受ける人で、これまでに婚姻（法律婚）をしたことがない人

〈申請・問い合わせ先〉

子育て支援センター

☎45―4332

農林業の6次化を支援する専門員を派遣します

ふくしま地域産業6次化サポートセンターでは、農林漁業者等の申請に基づき、商品開発、販売戦略の構築等を支援する地域産業6次化イノベーターを派遣します。

派遣に関する費用は基本的に無料（3回まで派遣可能）ですので、希望する場合は左記まで連絡ください。

〈申請・問い合わせ先〉

ふくしま地域産業6次化サポートセンター

☎024―533―8031

秋の農作業事故に注意しましょう

コンバインなどで農作業を行う際は、事故に十分注意してください。事故は農業機械を使用する際の安全意識の欠如や、操作の誤りが原因で発生しています。

ゆとりある計画的な作業を心掛け、事故防止に努めましょう。

◆時間や気持ちに余裕を持ち次の点に注意しましょう

◎安全確認を行い、誤操作を起こさないよう注意を払い作業する

◎機械の点検は必ずエンジンを停止してから行う

◎道路を走行する際は安全な速度で移動する

◎ほ場への進入、脱出時、畦越え時は特に注意する

◎一人での作業は避け、複数人で作業する

〈問い合わせ先〉

農林振興課　農政係

☎45―4531

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

9月2日から「子宮頸（けい）がん施設検診」が始まります

子宮頸がん施設検診を9月2日から開始します。検診申込者は忘れずに受診してください。

実施医療機関は右記のとおりです。まだ申し込んでいない人で、これから受診を希望する場合はご連絡ください。

＜連絡・問い合わせ先＞

健康増進課　健康支援係　☎45―4532

医療機関	電話予約連絡先
舟田クリニック産科婦人科	☎0242―23―1103
なるせとみこレディースクリニック	☎0242―37―7851
竹田綜合病院※予約が必要です	☎0242―27―5511
会津中央病院	☎0242―25―1525
あみウィメンズクリニック	☎0242―37―1456
おのぎレディースクリニック	☎0242―36―5051
山田産婦人科医院	☎0241―22―3032
ゆうゆうクリニック	☎0241―22―2111
坂下厚生総合病院	☎0242―83―3511

※実施期間は9月2日～12月24日までです。

※受診の際は受診券と健康保険証を持参してください。受診録は医療機関で準備しています。

※子宮体がんの検診対象になった場合、その検査料は自己負担になります。

介護職員初任者研修受講生を募集します

町では、ヘルパーとして働きたい、介護施設で働きたい、介護技術を身に付けたいという人などを対象に介護職員初任者研修を実施します。研修を通し、資格を取得することができますので、興味のある人は申し込みください。

◆研修期間

令和元年10月2日（水）～12月18日（水）

講義・演習・実習130時間、研修日数25日間（詳しい日程は問い合わせください）

◆募集定員

15名

◆募集対象

原則として西会津町・喜多方市・北塩原村に住所があり、心身ともに健康な人。

※右記以外の人で受講を希望する人は相談ください。

◆受講料

◎西会津町・喜多方市・北塩原村の住民の場合

1万1480円

◎右記以外の人

1万6480円

※テキスト代、実習時の保険料を含む。

◆申込方法

申込書に必要事項を記入の上、9月18日までに提出してください。

※申込書は町役場福祉介護課、奥川みらい交流館、新郷連絡所にあります。

〈申込・問い合わせ先〉

福祉介護課　介護係

☎45―2214

有料広告を募集しています

広報にしあいづに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

◎縦4チセン×横8・5チセン／1枠

◎1枠当たり5000円／月

〈問い合わせ先〉

企画情報課　情報政策係

☎45―4536

ひとりで抱え込まないで…
一緒にお話ししてみませんか？

予約や事前申し込みは不要です！
どの時間からでも自由に参加できます！

オレンジカフェ いいで愛　9月11日 オープン

『認知症』に関する悩み事の相談・情報交換・介護負担感の軽減など、カフェでの交流を通して認知症との付き合い方や仲間と出会える場です。保健・医療・福祉の専門職も参加しています。西会津診療所の帰りに、ちょっと立ち寄るのも大歓迎！身近にある『カフェ』のように気軽にご参加ください。

◆ 日時
9月11日（水）　午前10時～正午
（今後も月1回程度開催予定）

◆ 会場
西会津町介護センター

◆ 参加費
無料（飲み物・お菓子付き）

〈問い合わせ先〉
福祉介護課介護係　☎45―2214
にしあいづ地域包括支援センター
☎45―3327

《家庭教育講座》

産婦人科医による性の教育講演会を開催します！

◎性教育のスペシャリストとして全国の講演会やメディアで多数活躍中の北村邦夫先生が講師を務めます！
◎「性について」の話のほか、生涯を通じた女性の健康について学べます！
◎またとない機会ですので、お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください！

◆日時
9月8日（日）
午後1時～午後2時40分（開場　午後0時30分）

◆会場
西会津中学校　多目的ホール

◆入場料
無料

◆講師
日本家族計画協会理事長
北村（きたむら）　邦夫（くにお）　先生

＜問い合わせ先＞
町教育委員会　学校教育課　☎45―2216
家庭教育相談室（こころのオアシス）　☎45―2144

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

がん検診　あなたを守る　新習慣

早く「がん」を見つけるために

不治の病と言われてきた「がん」ですが、最近ではかなり治療成績が高くなりました。その理由は、がん検診や人間ドックなどの精度が向上し、早期に発見することができるようになったことや医療技術の進歩などによるためです。

早く発見して、治療を行うためにも「がん」のことをよく知り、定期的に検診を受けましょう。

町の死亡原因の1位は「がん」

がんは、誰もがかかりうる身近な病気です。

本町における平成29年の死亡原因の1位は、「がん」となっています。がんの死亡率は、40歳を過ぎたころから上昇し始め、高齢化とともにその発症率は高くなっていきます。

近年は、検査の方法や、がん治療の技術が向上していることから、がんにかかったからといって、人生も仕事も終わりという時代ではなくなりました。また、体への負担が少ない治療方法も確立され、がんと共に生き、働く時代とも言われています。

こうしたことから、がんを恐れ過ぎず、がんが町における死亡原因の1位であることを受け止め、予防や、検診での早期発見に努めることこそが大切なのです。

小さいうちに見つけ早期治療

がん検診の目的は、がんを早期に発見して適切な治療を行い、死亡率を下げることです。症状が出るころには、がんはかなり進行しています。症状が出る前の小さいうちに見つけ、治療を始めることで生存率は高くなります。

がんの種別ごとの生存率 出典：国立がんセンター生存率調査

がんの種別	病期（ステージ）（%）				生存率（%）	
	1期	2期	3期	4期	3年生存率	5年生存率
胃	94.6	68.5	45.1	9.0	75.6	71.6
肺	81.2	46.3	22.3	5.1	50.8	40.6
大腸	95.4	88.1	76.5	18.7	78.7	72.9
乳房	99.8	95.9	79.9	37.2	95.2	92.5
子宮頸部	95.3	78.7	61.4	25.2	79.6	75.3

※病期は、がんの進行度を表す指標で、４期が最も進行している状態を表します

精密検査とは？

検診の結果、精密検査が必要と判定された場合には、必ず精密検査を受けましょう。

精密検査の判定は、「がんの可能性を含め、病気がありそう」と判断されたということです。そのため、より詳しい検査を行い、本当に病気があるかどうかを調べる必要があります。「症状が無いから」「健康だから」といった理由で精密検査を受けなければ、そもそも検診で見つかるはずの「がん」を放置してしまうことになりかねません。

昨年度の本町における精密検査の受診状況は左図表のとおりです。乳がん以外の検診では、精密検査の受診率が100パーセントではありません。病気をなるべく早く見つけるため、精密検査が必要と判定された場合には早めに検査を受けてください。

精密検査の内容や検診結果などについては健康増進課・健康支援係までお気軽に相談ください。

精密検査受診状況
（平成30年度健診結果から）

がん検診	精密検査受診率（%）
胃	62.5
肺	78.0
大腸	65.0
乳房	100.0

※子宮頸部は該当なし

すごいな！むし歯のない子

7月18日、3歳児3人を対象に健康診査を行った結果、皆さん、むし歯はありませんでした。

斎藤 颯くん（西原）

長谷川 琴子ちゃん（縄沢）

渡部 理央那ちゃん（上野尻２）

「いきいきライフ」に関するお問い合わせは、健康増進課・健康支援係まで（☎45-4532）

沖縄夏季交流

異文化学び たくましく

今年で26回目を迎えた本年度の沖縄県大宜味村との交流事業は、7月26日から29日までの3泊4日の日程で開催されました。今回から参加対象者が小学6年生となり、希望者17人が参加しました。

町役場前で行われた出発式では、外島和夏（わか）さんが「沖縄の文化や食べ物、自然について学んできたいです」と抱負を述べました。その後、約9時間をかけて大宜味村に到着し、宮城功光（のりみつ）村長をはじめ、大宜味村の児童や保護者の皆さんの歓迎を受けました。歓迎式と対面式では、町の参加児童を代表し、斎藤愛華（あいか）さんが「沖縄の料理や文化、また、平和について学びたいです。そして皆さんと友達になれることを楽しみにしています」とあいさつしました。

1日目は大宜味村の隣、国頭村の施設に両町村の児童と引率者全員が宿泊しました。児童らは夕食後のレクリエーションを終えた頃にはすっかり打ち解け、翌朝、保護者が迎えに来た時にはまるで兄弟のように仲良くホームステイ先へ移動していました。

楽しい時間が過ぎるのはあっという間で、28日の午前10時からはお別れ式が行われました。式では、鈴木ゆめ花さんが「エメラルドグリーンの海での海水浴や沖縄の食事など思い出深い体験ができました。来年の2月にまた会えることを楽しみにしています」と感想を述べ、西会津町での再会を誓いました。

最終日の29日は平和祈念資料館やひめゆりの塔などを見学し、戦争の悲惨さと平和の大切さを肌で感じていました。

参加した児童の皆さんは異なる文化に対する理解や平和の大切さなどを学び、ひと回り成長したようでした。

西中図書館 新刊オススメ本

『安楽死を遂げた日本人』
宮下 洋一［著］
小学館

本書は、神経の難病を患う日本人女性が、寝たきりになる前に死を遂げたいと切望し、スイスで愛する家族に囲まれて安らかな最後の時を迎える姿に密着した圧巻のルポルタージュです。

自らの意思で人生を閉じる「安楽死」は、日本ではまだ認められていません。患者や家族の苦しみ、葛藤、そこから導き出された『生き方』、そして『死に方』…。自分の死生観を改めて考えさせられる一冊です。

『これ一冊ではじめる！日曜大工』
山田 芳照［著］
ナツメ社

『キッチンでできる草木染めレッスン帖』
佐藤 麻陽［著］
ブティック社

『１１９』
長岡 弘樹［著］
文芸春秋

『旧友再会』
重松 清［著］
講談社

町民ギャラリー　手芸友の会

今月は、
秋田 タツ子さん（橋屋）の作品です。

作品名
◎ベスト・パンツ・フリルネックウォーマー（写真左）
◎しぼり手毬・風鈴・タオル掛け・壁掛け小物（写真右上段）
◎ショルダーバッグ（写真右中段）
◎額入り着物・さるぼぼ（写真右下段）

作品作りを振り返って
手芸友の会に入会し、一年余りです。ご指導の下、さまざまな技術を身に付け、一生懸命仕上げました。手を使い、また、頭も使い、健康の為にも良いと思います。時間のある方、ぜひお友達になりませんか？

Person

町民バトンタッチ

佐藤（さとう）　武（たけし）さん［徳沢］

◆**趣味は？**
釣り

◆**熱中していることは？**
息子たちと遊ぶこと

◆**自分を一言で表現すると？**
Ｎｏと言えない人

◆**これからやってみたいことは？**
息子たちがもう少し大きくなったら、一緒に釣りに行きたい

とっておきの物は？

家族。暑い日も寒い日も、疲れて帰っても、家族の笑顔を見るとまた頑張ろうと思える大きな存在。家族のために頑張れる。

◆**あなたのモットーは？**
明日は明日の風が吹く

◆**最近感動したことは？**
息子たちが仲良く遊ぶ姿を見て成長したなと感動した

◆**次の方を紹介してください**
Ｔ・Ｓさん（熊沢）

伊勢亀　朝紀さん（８月号）からメッセージ

これからもよろしくっす！！

Column

協力隊リレーコラム

西会津の魅力に磨きを

今年４月に、ソーシャルビジネス構築支援担当として、着任しました。

『ソーシャルビジネス』って何でしょう。西会津町の暮らしの困りごとや悩みごとを解決する仕事のことです。地域コミュニティの困りごとを解決しながらも、しっかりと会社としてお金も人も物もまわるようにしていく試みが、ボランティア活動とは違う点です。

私が属する、ネクスト・コモンズ・ラボ西会津は、こうしたソーシャルビジネスを興す起業家を支援して、町の活性化を目指します。これから、西会津に観光目的で来る人達を増やしながら、町のオリジナリティを活かした、ソーシャルビジネスを増やしていきます。まだ、１年目で活動は緒に就いたばかりですが、どんなビジネスが必要なのか、満足度を高めるためにはどんなサービスがいいのか、日々悶々と考え、仲間たちと検討しています。

こんな起業活動にご興味のある方は、是非声をかけてください。

関（せき）　佳予子（かよこ）　隊員

東京都出身。ネクスト・コモンズ・ラボ西会津アソシエイト・コーディネーター。中小企業診断士として、日本企業のベトナム進出支援なども行っています。

Dream

聞いて！わたしの夢

［３年・卓球部 部長］

佐藤（さとう）　勇羅（ゆら）さん

◆**私の夢――**
私は将来、自分の好きなことをしていきたいです。そのために給料の良い仕事に就き、自由な生活をしたいです。そう思うようになったのは姉の影響です。姉は親の反対を押し切り、漫画家になるため東京工芸大学へ通っています。自分の好きなことをするために頑張る姉の姿を見て、そう思うようになりました。

◆**努力していること――**
勉強とコミュニケーション能力を身に付ける努力をしています。

◆**未来の自分に一言――**
自由な生活を送れていますか？自分のやりたいことをできていますか？自分やみんなのために役立つことをしてください。成功を祈ります。

戸籍の窓口
（７月受け付け分）

■ まちの人口

	８月１日現在	（前月比）
人　口	６，２１４人	（－１２人）
男	３，０００人	（－　５人）
女	３，２１４人	（－　７人）
世　帯	２，６２９世帯	（－　３世帯）

■ お誕生おめでとう

渡部　月椛（るか）ちゃん　　元基・麻衣　松尾

清野　紗彩（さあや）ちゃん　　晃輝・光希　西原

■ ご結婚おめでとう

佐藤　卓　　上野尻５
渡部　沙羅　　会津若松市

■ お悔やみ申し上げます

齋藤　宏一	(84)	英一	父	３町内
物永　ミヨシ	(93)	善寛	母	下小島
成田　リキヱ	(106)	満	母	上野尻1
廣瀬　ナミ子	(80)	仁	母	白坂
佐藤　節子	(91)	次男	母	白坂
佐藤　勝與	(101)	勝一	母	楢木平
髙橋　重正	(96)	政美	父	呼賀
石井　康雄	(71)	健太	父	戸中
三瓶　トヨ	(86)	菊池芳男	母	山浦
五十嵐　ツメ	(96)	誠	母	大舟沢

野沢の七夕まつりより

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その29

文：長谷沼 清吉（せいきち）さん

向山のお薬師今昔物語

現在の向山薬師堂

中に安置しているお薬師様

向山のお薬師様は旧暦の８月８日、近郷近在から二つ児参りで多くの参拝があり、店も出て、にぎわっていたようですが、今では少子化も進み、ひっそりとたたずんでいます。

その昔、滑沢の正源寺の川向かいの中野に三十坊の寺院があったとされています。文治５年（1189）、源頼朝が平泉を攻め滅ぼした時、会津四郡を佐原義連らに与えました。その時に寺領を没収されて一寺一堂（正源寺）を残すのみになったといわれています。

寺領を没収された寺の１つ西新寺の僧が山口姓に改め、向山に薬師如来を製作したのが薬師堂の始まりとされています。

それから長い歳月が経ち、正源寺は伽藍（がらん）も大破してしまい、見るに耐えない姿になってしまいました。薬師堂の是心（ぜしん）は正源寺再建のため、各地を巡り歩いて寄進を募りました。この時、杉山村の三次郎は５両を寄進しています。そのおかげで、享保３年（1718）、本堂を再建し、梵鐘（ぼんしょう）も新しく設けたといわれています。この梵鐘も先の大戦時に供出されて、今はありません。なお、この貢献により、以後山口家は正源寺への負担は一切ないとされています。

明治元年（1868）、戊辰戦争に負けるとヤーヤー一揆が起き、新郷でも 10 月 19 日から 21 日にかけて肝煎宅を襲い、水帳（土地の一筆ごとに字名・地目・等級・面積・石高・耕作者などを記載した台帳で、これに基づいて年貢等を課した）などを燃やしています。一揆が終息すると、22 日に新郷谷の人々は薬師堂の広場に集まり、今後の対策について相談しています。

不思議なことに、薬師堂の真ん前に山口家の住宅が建っています。

今月の表紙

今月の表紙は、８月15日に野沢マイロードで行われた夏の風物詩、野沢ふるさと夏まつり盆踊り大会から。

浴衣姿で踊る踊り手の皆さんの、しなやかで美しい手の動きが印象的でした。

（11ページに関連記事）

お知らせ

昨年12月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじょな町、西会津。」と、公式ホームページのQRコードを掲載します。

皆さん、この機会にぜひご覧ください。

西会津町ホームページ Nishiaizu Town

なじょな町、西会津。 Nishiaizu Town

Nishiaizu
広報にしあいづ №731　令和元年９月号
発行／福島県西会津町　編集／企画情報課　TEL 0241-45-2211（代表）
ホームページ　https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/
PRINTED WITH SOY INK
この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。